

木彫・木工・藁細工 作品展 23日まで、東田川文化記念館で



斎藤栄市（長沼宮東）藁細工「ぼんどり、雪ぐつ」など



石川石松（東渡前）藁細工「しめ縄」など



飯鉢幸夫（八色木平田）藁細工「藁筆、亀」など



太田榮市（藤岡）茶碗、花瓶、香炉など



石向繁美（添川1区）藁細工「しめ縄、のめぞ」など



加藤喜一（古郡）藁細工「亀」



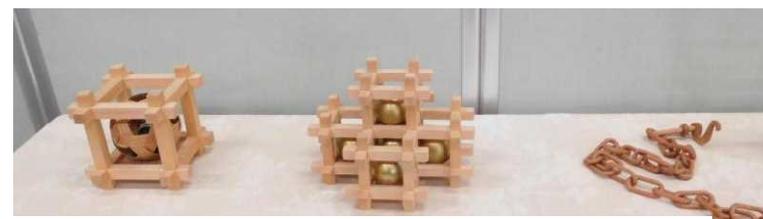
押井幸治（宝徳）藁細工「9頭馬」など



庄内農業高等学校書道部
藁筆で書いた作品



佐藤猛（大半田）木工「燈籠」



神事光弥（藤島新町）木工「組子、廃ボール、車のチェーン」など



富樫俊昭（柳久瀬）木工「ほていさま、花台」など



石塚健（八色木荒落）木彫「仁王様」など



恩田藤吉（長沼宮東）木工「用事鳥」など



五十嵐峯夫（藤島下町）イタリヤの木造軍艦

藤島地域の名人による木彫・木工・藁細工の作品展が13日から23日まで、東田川文化記念館ギャラリー藤で開催されました。各地区の芸術文化祭で展示された中から選び一堂に集めました。いずれも趣味の域を脱したすぐれた芸術作品となっています。

庄内農業高校書道部が、藁の筆で書いた作品も展示されています（飯鉢幸夫さん作成の藁筆）。
「われらのすべての田園とわれらのすべての生活を一つの大きな第四次元の芸術に創りあげようでないか」（宮沢賢治・農民芸術概論）

副市長の給与減額案を削除 前市政の行政責任は認めない

鶴岡市文化会館改築事業に関する第三者専門委員の答申を受けて、12月議会に皆川市長は市長給与の3割減額4年間、山口副市長は2割減額2月間が提案されました。

11日の総務常任委員会（尾形昌彦委員長）では、新政クラブが副市長の給与減額部分を削除する修正案を出し、自公会派の賛成多数で可決。市長給与の減額のみが可決されました。副市長は、第三者専門委員の答申を受け、「当時監査委員であったことを踏まえ、関係職員を訓告とするに至った結果責任に鑑みて」減額を申し出ました。新政クラブは、「副市長は当時の監査委員として責任はない。訓告となつた職員は違法の目的はなく、指導責任はない」と述べました。

民間企業や団体は法令遵守のコンプライアンスが厳しく求められ、会社法で大会社は「内部統制」が義務化されています（2006年）。

副市長は、監査委員としての指導責任を認めて自らに処分を課したのであり、「行政の内部統制」の一つの結論です。自公会派は「榎本前市政の行政責任は認めない」との立場が透けて見えます。

**だまされては遺憾！
昭和天皇はなぜ戦犯に
されなかつたか**
青山崇

天皇の戦争責任には賛否両論がある。否定論は、天皇は立憲君主として『君臨すれども統治せず』との立場を貫いたのであり、戦争責任は天皇を補佐した政治家、軍人らにあるとする。

しかし、12月2日号に書いたように、天皇は法的にも実態的にも日本の最高権力者であり、多くの国民は「天皇陛下のため」と叫んで戦い、他国民を殺し、

日本の兵士・国民の多くが死んでいった。1945年2月、近衛元首相は、敗戦は必死と、天皇に敗戦を早期決断することを要請した。天皇は「もう一度敵をたたき、日本に有利な条件を作ってから」（天皇の最高権力者を示すの方がよいと拒否したという。このときの判断、つまり天皇が受け入れていれば少なくとも沖繩

歳晩

朔風凜凜艶花萎
正是今年欲暮時
戌子狗兒相伴侶
干支残曆歳云移

朔風 凜凜として艶花 萎える
正に是 今年 暮れんと欲する時
戌子と狗兒 相伴侶なり
干支 残曆 歳 云に移る

歳晩

城貞（藤の花）

寒々とした北風が吹いて美しい花も萎えてしまった。正に今年も暮れようとしている。今年の干支の戌子と狗兒は仲間である。曆も残りわずかととなり、年の暮れとなった。

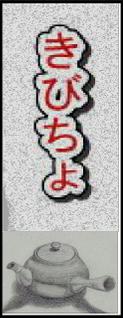
歳晩 年末。年の終わり。年の暮れ。朔風 北風。萎 しばむ。しおれる。凜凜 寒さのきびしいさま。戌子 いぬごし。狗兒 犬。相伴 仲間。つれ。友人。干支 十二支。残曆 残れる曆。云 ここに。軽く調子をとのえる助辞。文の意味を補うためにつける。

【注・干支は2018年は戊戌（つちのえいぬ、ぼじゅつ）、19年は己亥（つちのえ、きがいの）】

戦や広島・長崎の被爆はなかつたのである。

東京裁判のウェブ裁判長も、個人的な意見としてしながらも、天皇に戦争責任があると、天皇が裁判を免れたのは、連合国の利益・政治的配慮によって起訴されなかつたと記している。

政治的配慮とは何か。日・中・韓3国の学者・教師・市民で日中韓3国歴史教材委員会を立ち上げ、『未来をひらく歴史 東アジア3国の近現代史』を発刊



長くやり過ぎ

国会とは何だもんだーと思いませんか。何が正しいかは少しづつ違ふのかもしれませんが、だからそれが国民にとつて一番幸せにつながるかを議論しあうのが国会でしょう。臨時国会の終盤はなんですか。深夜までやっていました。議論はなしです。まさに自公の職場放棄ですよ。

▲外国から働く人を入れる法律の改定。なんでも死んでいる。こんなとんでもないことを知りながら、それをなんとか良くしようなんて提案でないんだ。それを知っている自民党の筆頭理事は「時間をかければキリがない」と言っていたんだ。それだけ問題があると。

▲衆議院で15時間・参議院でその一寸長い程度の審議時間だ。しか

した。

それによると「アメリカは、軍部と右翼勢力の反乱を防止して日本の占領を平和に行い、日本国民が革命的な行動に立ち上がる」と共産主義化をふせぐために、東京裁判において天皇を戦争犯罪人として裁かない方針をきめました。と書いています。



も自公は持ち時間の半分も使っていない。勿論、ボロが出るから長くはやっていけないという事情。だから質問する彼等も大変な実情は知っていたんだ。

▲かつて、エコノミックスクアニマルという言葉で呼ばれたことがあったが、最賃法で定められた時給を払わないで働かず。これって外国人だからと許せるんですか。介護は働く人がいないから外国からじやなく、時給を1500円以上にしてみな。

▲最重要法案としながら、ややこしい質問。やとまで言った首相。ややこしい事を知りながら大分ズブズブしくなつたもんじゃありませんか。長くやってきた弊害です。来年度の参院選挙で自公を大きく減らさないと修正はききません。共産党をよろしく。ネ。(石川)